



Q：会社の健康診断で、肝機能異常を指摘されました。気を付けることはありますか
(52歳・会社員)

A：肝機能異常と一口に言っても、いろいろありますので、一度、専門医の診断を受けましょう。原因はアルコールだと思っていたら、他の肝臓病だったということもあります。肝臓は症状が出にくく、

「沈黙の臓器」や「忍耐の臓器」とも言われています。注意しなければならぬ肝臓病は、B型肝炎、C型肝炎といったウイルス肝炎。悪化すると、多くの場合肝硬変に進行し、肝臓がんの原因になります。最近の良い治療法が開発

されてきていますが、早期発見、早期治療が重要です。

また、特殊な自己免疫性肝疾患が見つかることもあります。アルコールをほとんど飲まないのに、肝臓に脂肪沈着が起こって肝障害が進行していくNASH（非アルコール性脂肪性肝炎）という肝臓病が増えていきます。



肝機能検査の診断は特殊なので、知識と経験がある肝臓の専門医に相談するのがおすすめです。

(岡田俊一・おかだ内科クリニック院長、甲府市北口2-9-12、ニシコー北口駅前ビル2F)

☎055・288・1801